受験番号	番

得点	

令和7年度大阪府学力検査問題

数学採点資料〔B問題〕

			配点	注意事項
1	(1)	14	1	
	(2)	-9	1	
	(3)	$-x+3y$	1	
	(4)	$6a$	1	
	(5)	$2x^2-5x+7$	1	
	(6)	$-5\sqrt{3}$	1	
			/6	

			配点	注意事項
2	(1)	49	2	
	(2)	ア　イ　(ウ)　エ	2	
	(3)	$x=$ 3 、 $y=$ 1	2	
	(4)	$x=-4$ 、 $x=7$	2	
	(5)	ア　(イ)　ウ　エ	2	
	(6)	$\frac{1}{4}$	2	
	(7)	$\frac{29}{12}$ cm	2	
	(8)	（求め方） $\ell /\!/ n$ だから、n の傾きは-2 n の式を $y=-2x+b$ とすると、A（7，0）だから $0=-2\times7+b$ $b=14$ だから、n の式は　$y=-2x+14$ B は n 上の点だから　B（5，4） B は m 上の点だから　$4=a\times5^2$ これを解くと　$a=\frac{4}{25}$ ――――――――――(*) a の値　$\frac{4}{25}$	4	・部分点を与える。 ・(*)において、「この a の値は問題に適している。」という記述を省略している。この記述がなくても減点の対象とはしない。
			/18	

				配点	注意事項
3	(1)	①	(ア) 98	1	
			(イ) 122	1	
		②	$y=$ $6x+74$	2	
		③	18	2	
	(2)		31 個	2	
				/8	

				配点	注意事項
4	(1)	①	$\frac{1}{3}\pi a^3$ cm^3	2	
		②	（証　明） △ABD と△AEF において 仮定より　∠ABD＝∠AEF＝90° …… ㋐ ∠DAB＝∠CAB－∠CAD ＝45°－∠CAD …… ㋑ ∠FAE＝∠DAE－∠CAD ＝45°－∠CAD …… ㋒ ㋑、㋒より　∠DAB＝∠FAE …… ㋓ ㋐、㋓より、2組の角がそれぞれ等しいから △ABD ∽ △AEF	5	部分点を与える。
	(2)	①	$\sqrt{17}$ cm	3	
		②	$\frac{12\sqrt{2}}{5}$ cm	3	
				/13	